

みずほCustomer Desk Report 2018/09/26 号(As of 2018/09/25)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.01
TKY 9:00AM	112.80	1.1754	132.58	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	113.00	1.1793	133.12	1.3118	0.7253
SYD-NY Low	112.75	1.1731	132.39	1.3194	0.7263
NY 5:00 PM	112.97	1.1767	132.92	1.3090	0.7236
				1.3182	0.7250
NY DOW	26,492.21	▲ 69.84	日本2年債	-0.1100	0.00bp
NASDAQ	8,007.47	14.22	日本10年債	0.1300	0.00bp
S&P	2,915.56	▲ 3.81	米国2年債	2.8412	2.21bp
日経平均	23940.2600	70.33bp	米国5年債	2.9823	1.39bp
TOPIX	1822.4400	18.42bp	米国10年債	3.0974	0.94bp
シカゴ日経先物	23,840.00	105.00	独10年債	0.5405	3.35bp
ロンドンFT	7,507.56	49.15	英10年債	1.6305	1.75bp
DAX	12,374.66	23.84	豪10年債	2.7505	4.55bp
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	6.40	0.10%
上海総合	2781.1385	▲16.35bp	USDJPY 3M Vol	7.15	▲0.05%
NY金	1,205.10	0.70	USDJPY 6M Vol	7.60	▲0.02%
WTI	72.28	0.20	USDJPY 1M 25RR	-0.51	Yen Call Over
CRB指数	195.12	0.34	EURJPY 3M Vol	8.63	0.04%
ドルインデックス	94.13	▲ 0.05	EURJPY 6M Vol	8.95	▲0.01%

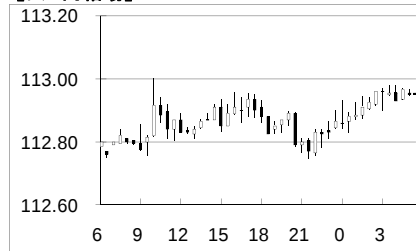
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月25日	08:50	日銀金融政策決定会合議事要旨	7/31分	-
	14:30	黒田日銀総裁「政府との共同声明に沿って物価2%に向けた金融緩和続ける」		-
	23:00	リッチモンド連銀製造業指数	9月	29
	23:00	コンファレンスボード消費者信頼感	9月	138.4
				20
				132.1

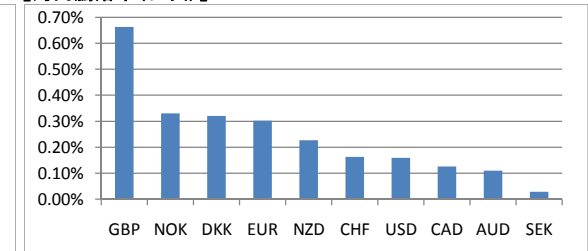
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月26日	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	1.6%
	23:00	米 新築住宅販売件数	8月	630k
	-	米 FOMC (9/25-9/26)	-	627k
	-		-	-
9月27日	03:00	米 FOMC 政策金利	-	2.00%-2.25%
				1.75%-2.00%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.60-113.40	1.1700-1.1800	132.50-133.50

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル/円は小幅に推移した。欧州時間入り後、対ドルでユーロが上昇すると、ドル/円は一時112.75円まで小緩むも、北米時間に入ると、米9月消費者信頼感指数が事前予想を上回り2000年9月以来の高水準となったこと等を受けて、113円手前まで値を戻した。本日のドル/円は方向感の出にくい展開を予想する。日米首脳会談の結果を見極めたいスペック勢が多いと思われるなか、月末・半期末の本邦輸出勢のドル売りといった実需フロー中心の値動きとなり、上値は限定的となりそうだ。

アジア	東京時間は前日海外時間の高値圏を維持したまま112.80レベルでオープン。日米通商協議や翌日(9/26)にFOMCの金融政策発表が予定されていることから大きな値動きは控えられたが、仲値付近にかけては一時113.00をつける場面も見られた。その後は112.80付近まで小緩み同レベルでのレンジ取引に終始した。112.89レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間ドル/円は横ばい推移となった。112.89レベルでオープン。日米通商協議やFOMCを控えていることから20銭以内の小幅推移となった。ポンドドルは上昇。1.3114レベルでオープン。中央銀行のブラハ金融政策委員が「Brexit交渉が難航しているが、中銀は円滑な離脱という基調シナリオをまだ変えていない」と発言するなど、Brexit交渉への期待からポンドが買われ1.3164レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ドル/円は112.81レベルでNYオープン。朝方はやや下押しするが、クロス円が上昇する展開にドル/円は下値をサポートされ、112.86まで戻す。NY10時に発表された米9月消費者信頼感指数は予想を上回り、前回分も上方修正されたものの、ドル/円の反応は限定的となるが、国連でのトランプ大統領のスピーチで対中貿易に対する強固な姿勢が再び示されたことから、ドル買いが優勢となり、112.93まで上昇する。NY午後は、明日のFOMC結果発表を控え、ドル買いが優勢となったことから、ドル/円は112.98まで続伸し、112.97レベルでクロスした。一方、ユーロドルは、昨日のドラギECB総裁の効率的な発言を受け、ブラハECB理事が火消しと思われる発言をしたことから、1.1734まで反落する局面もあったものの、押し目買いに1.1790まで反発し、1.1782レベルでNYオープン。NY朝方はユーロ/円の買いに連れて1.1793まで上昇。NY午後はドル買いが優勢となったことからユーロドルは1.1761まで反落し、1.1767レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:山本・田家